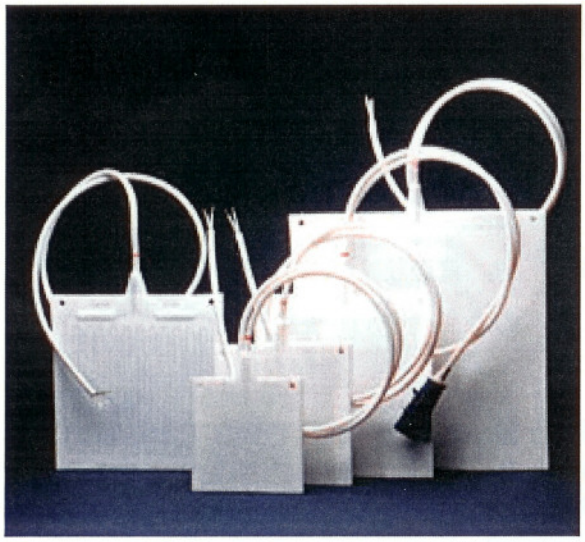
SAINT-GOBAIN
PERFORMANCE PLASTICS

ヒートフロン®

ヒートフロンは耐薬品性に優れたフッ素樹脂（TFE）で完全に被覆されたパネルヒーターです。

フッ素樹脂は、極めて優れた耐薬品性を示し、多くの化学薬品に侵されにくい樹脂です。



特　徴

●優れた耐薬品性

●サンゴバン・ノートン社の優れた技術による一体成形となっているためピンホール、クラックの心配がない安全性の高いヒーターです。

●フッ素樹脂の非粘着性により洗浄が簡単です。熱伝導率を著しく低下させる原因となるスケールの付着を防ぎます。

●発熱体とリード線との接続はパネル内部に埋め込まれているため、ショートの心配はありません。

●穏やかでむらのない加熱が可能です。

●据え付けが簡単です。

ヒートフロンにはフッ素樹脂の厚みが発熱体から2mm以上あり、工場出荷前にピンホール検査のため3500Vの通電試験を行っています。

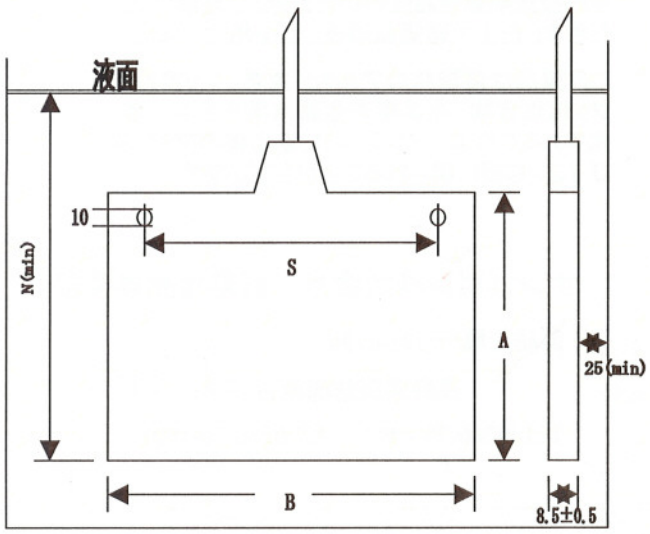
発熱体は完全にフッ素樹脂内部に埋め込まれているため、腐食の心配は全くありません。また、電源コードもフッ素樹脂で完全に被覆されているため、あらゆる腐食性の環境においても安心してお使いいただけます。

用　途

腐食性溶液の加熱に最適です。

■電気メッキ■金属前処理■半導体■プリントサーキット

規格及び据え付け位置



規　格　表

タイプ	容量 V	kW	kW(昇温時)	寸法(mm) A/B	S	N(min)	使用可能最高液温
H500/230V	230	0.5	0.35	200±2	160±3	270mm	110℃
H500/120V	120	0.5	0.35	200±2	160±3	270mm	110℃
H900/230V	230	0.9	0.6	250±2	210±3	320mm	110℃
H900/120V	120	0.9	0.6	250±2	210±3	320mm	110℃
H1500/230V	230	1.5	1.0	320±5	280±3	390mm	110℃
H1500/120V	120	1.5	1.0	320±5	280±3	390mm	110℃
H3200/230V	230	3.2	2.2	450±5	410±3	520mm	110℃

据　え　付　け　方　法

●空だき防止のため、液面は少なくともパネルのリード線にしるされている赤、または黒のラインより上にくるよう設置してください。

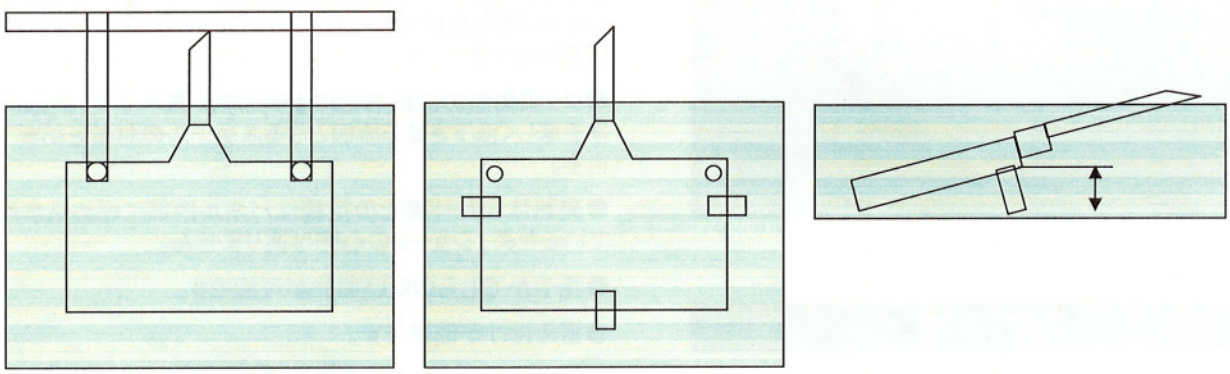
●パネルの据え付けは、側壁及び底に自由に据え付けられますが、液の流通がスムーズにできるように、壁面から25～50mm離すとより効率的です。

●浴槽に直接触れる場合は、浴槽の材質がパネルの接触温度に堪えるかどうか確認してください。

●据え付け後、温度分布を一定にするため、液を撹拌することをお勧めします。

据え付け方法例

側面据え付け時、二点支持　　側面据え付け時、三点支持　　底面設置



据え付け部品の材質は、水槽と同じものあるいは、TFEをお薦めします。また、溶剤によっては、その他の材質も使用できます。

クリーニング

●パネルは定期的に化学洗浄して下さい。フッ素樹脂の非粘着性により、パネル表面は洗浄しやすく、汚れはつきにくくできています。

●スチールブラシ等の使用は避けて下さい。

●洗浄の際、パネル表面に損傷、ふくれ、膨張等の異状が認められたものはすぐに取り替えてください。

●パネルを構成するフッ素樹脂、ニクロム線など熱膨張率の差により使用中にパネルが反る場合がありますが、ヒーターとしての機能には何ら影響はありませんので、安心してお使いください。

SAINT-GOBAIN
PERFORMANCE PLASTICS

ご注意

ご使用になる前には必ず製品に添付されている取扱説明書をお読みいただき、ご理解いただきました上で確認試験後、ご使用ください。

この製品は溶融状のアルカリ金属、フッ素ガス、フッ化化合物、高濃度の金属水素化合物、塩化アルミニウム、アンモニア、ある種のアミン及びイミンなどに侵されることがございます。

カンセツ産業株式会社

本社・工場　大阪市此花区島屋4丁目3番27号
〒554-0024　TEL.06-6466-2801　FAX.06-6466-2812
東京支店　東京都台東区浅草橋3丁目32番6号[石川ビル5階]
〒111-0053　TEL.03-3865-6241　FAX.03-3865-6245
URL：http://www.kansetu.co.jp